

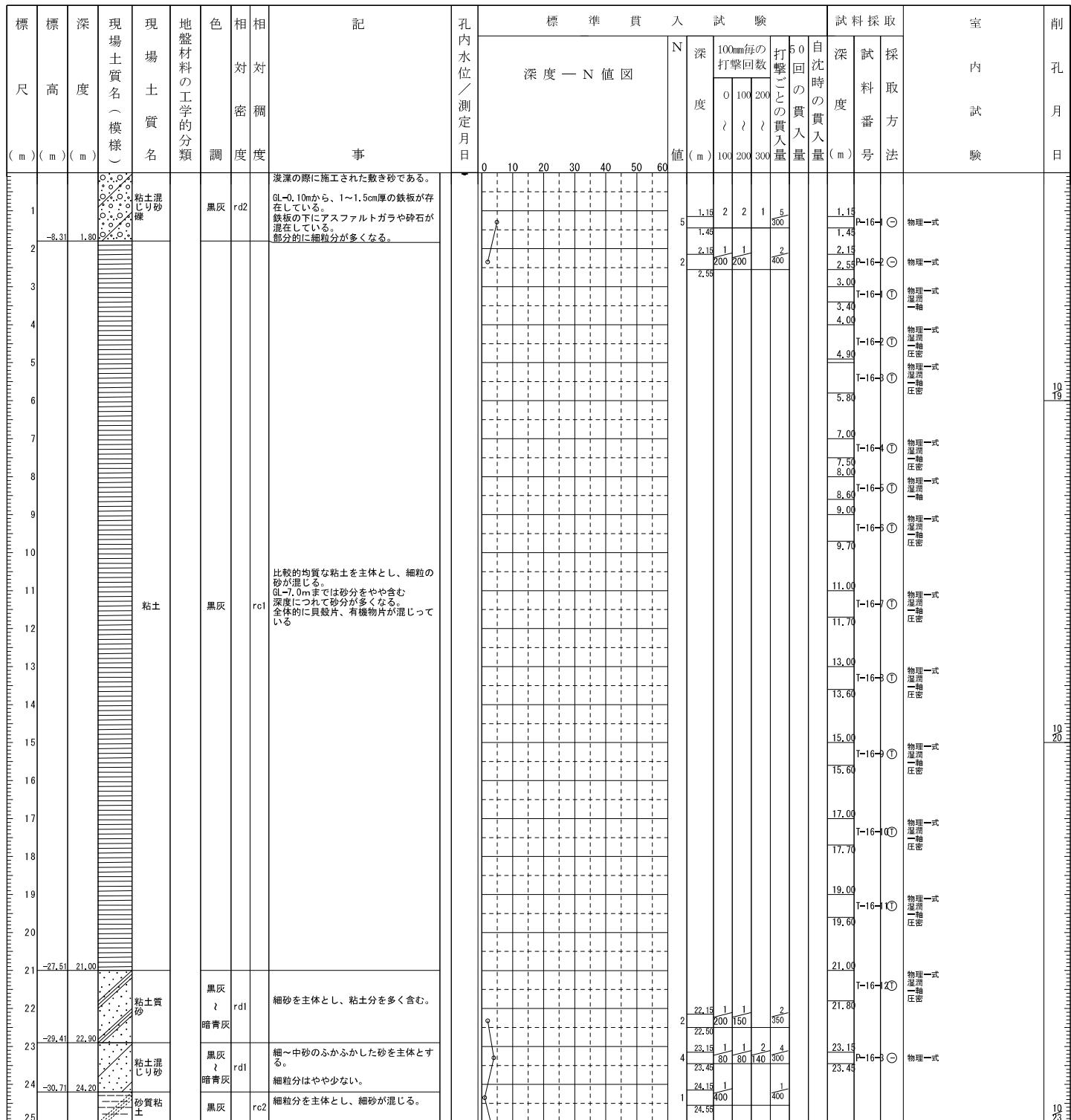
## 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 国際拠点港湾 広島港 江波地区 港湾海岸保全施設整備事業に伴う  
地質調査業務委託

## 事業・工事名

### 調査目的及び調査対象 港湾 護岸

ボーリング名	R5-Bor. No. 16	調査位置	広島県広島市中区江波沖町地内	北緯	34° 21' 31.3400"
発注機関	広島県広島港湾振興事務所	調査期間	令和5年10月19日～ 令和5年10月24日	東経	132° 25' 25.6100"
調査業者名		主任技師		現場理人	ア鑑定者
孔口標高	TP -6.51m	角度	180° 上 90° 下 0°	方位	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	29.00m	地盤勾配	0° 水平 鉛直 90°	使用機種	試錐機 東邦D1-B型 エンジン ヤンマー TF120V-E ポンプ 東邦BG-3B



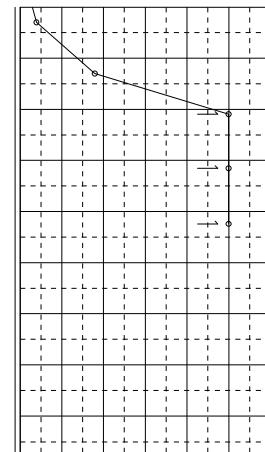
26								
-33.01	26.50							
27								
28								
-35.51	29.00							
29								
30								
31								
32								
33								
34								

砂質粘土

rd2

貝殻片、有機物が混在する。  
部分的に細砂との互層をなし、GL-24.6  
~24.9mは砂分が多い。GL-26.1~26.5mはシラスのような灰色  
を呈す。

rd5

φ5cm程度の硬く大きい礫も混じる  
よく絡まつていて掘削時にガリガリと  
音を立てる  
の66の新品通常メタルが2mでほぼダメ  
になるくらい硬い

4	25,13	1	2	1	4	300
	25,43					
18	26,13	5	7	6	18	300
	26,43					
	27,03	50			50	90
50	27,14	90			50	110
	28,13	45	5		50	110
50	28,21		10		110	
	29,13	17	18	15	50	280
50	29,33			80	280	

25,13	P-16-4	⊖	物理一式
25,43			
26,13	P-16-5	⊖	物理一式
26,43			
27,03	P-16-6	⊖	物理一式
27,14			

10

24